

# TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



豊里

## 昔の道具を使い、縄ない体験 1月28日

豊里小・中学校の3年生54人が「縄ない」を体験。学校支援ボランティア「二ツ屋老人クラブ 禄寿会」の8人から指導を受けました。

ボランティアの皆さんが昔ながらの道具を使って「わらすぐり」や「わら打ち」などを実演。その後に、生徒たちが実際に作業しました。ボランティアの皆さんの丁寧な教え方に、生徒たちは集中して取り組むことができました。伝統の技を体験できる良い機会となりました。

## それぞれの思いを胸に立志式 1月29日

米山中学校立志式は、同校体育館で開催。今年で4回目となる式に、2年生85人が出席しました。

立志式は昔の成人式にあたり、数え年15歳の時に元服の祝いをしていたことに由来します。立志の文字通り「志を立てる」ということで生徒たちは、色紙に思い思いの文字を書き、大きな声で決意発表をしました。立志生代表の岩淵太洋君(新町)は、「今日、この日を機会に大人になる自覚を持ち、夢に向かって頑張ります」と力強く宣言しました。



米山



迫

## 北方地区女性のつどいを開催 1月30日

第27回北方地区女性のつどいは、北方公民館で開催。北方地区の女性団体などから約60人が参加しました。

今年はNPO法人日本セラピー普及会代表の東順子先生を講師に迎え「癒しのハンドマッサージ～心を伝える手のぬくもり～」というテーマで、ハンドマッサージの実技を交え講演をしました。

参加者は「とても気持ち良かった。詳しいやり方を教えてもらったので家でも実践したい」と話していました。



石越

## 熱戦繰り広げられた剣道大会 1月17日

第63回石越町剣道大会は、石越公民館多目的ホールで開催され、小学生から一般まで約30人が参加しました。

試合は、半分に別かれて対戦する紅白試合と年代別個人戦の佐々木杯を実施。どの試合も冬の寒さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられました。

佐々木杯では、中学生の部と高校生・一般の部の優勝者が総合優勝をかけて対戦。高校生・一般の部で優勝した佐藤直克さん(第十四)が勝利し、佐々木杯を制しました。

## 交通死亡事故ゼロの記録更新 1月5日

交通死亡事故ゼロ7千日達成表彰は、米山公民館で開催。日根牛地区コミュニティ推進協議会(金田義晴会長)へ市交通安全対策協議会と登米警察署長から褒状が贈られました。死亡事故ゼロ7千日は平成27年12月31日で達成し、市内では1位となる記録です。

金田会長は「北上川左岸堤防改修工事の車両が行き交う中で記録を達成できたのは、住民皆さんの協力のおかげです。感謝しています」と述べました。



登米

## 「かるた」で元気に郷土を学ぶ 1月17日

南方町の恒例行事「新春郷土かるた大会」は、南方農村環境改善センターで開催。27回目を迎えた本大会には、町内の未就学児から中学生まで117人が参加しました。

大会は、行政区対抗で競う団体の部と個人の部が行われました。郷土かるたは、南方町の歴史や史跡名勝、特産物などが描かれており、地域が学べます。会場では緊張感が漂う中、札が詠み上げられると参加者は「はいっ」という声とともに札を取り、熱戦を繰り広げました。



南方



東和

## 大切な文化財を火災から守る 1月24日

東和町文化財防火訓練は、東和町米川「頼光寺」を会場に開催。地域住民をはじめ自主防災組織や消防団員、婦人防火クラブ員など180人が参加しました。

当日は、墓地山林から火災が発生したことを想定し、通報・消火・非常時持ち出しの訓練を実施。続いて、バケツリレーや消火器による初期消火、消防団員による火災防ぎょ訓練が行われ、参加者は大切な文化財を火災から守ろうと真剣に取り組んでいました。



津山

## ニュースポーツを楽しく体験 1月29日

津山地区ニュースポーツ教室は、津山若者総合体育館で開催され、地区住民や小学生56人が参加しました。

この教室は、健康増進やニュースポーツの普及などを目的に毎年開催されており、今年はバランスボール、シャッフルボード、ラダーゲッター、カローリングの4種目を体験しました。初めて体験する競技に最初は慣れなかったものの、指導者からアドバイスを受けるとすぐに上達。気軽に楽しめるニュースポーツに夢中になっていました。

## 秋田県増田町と自然体験交流 1月23日～24日

浅水コミュニティ運営協議会(高橋敏允会長)では、自然体験交流事業「シンドバットの冒険と友だちづくり・冬」を、秋田県横手市増田町で開催。浅水小学校4～6年生29人が参加しました。

この事業は増田町の子どもたちと自然体験学習を通して交流することが目的。横手焼きそば作りやスキーなどで親睦を深めました。今年の夏には、増田町の子どもたちが浅水地区を訪れます。



中田